

令和5年度 高岡第一学園幼稚園教諭・保育士養成所 学校関係者評価委員会報告書

学校法人 高岡第一学園 高岡第一学園幼稚園教諭・保育士養成所は、令和6年5月10日に令和5年度学校関係者評価委員会を開催し、令和5年度自己評価に基づいて学校関係者評価を実施しましたので、以下の通り報告いたします。

令和6年5月31日

高岡第一学園 幼稚園教諭・保育士養成所
学校関係者評価委員会

1. 開催日時 令和6年5月10日(金) 14:00～

2. 開催場所 高岡第一高等学校 第一会議室

3. 学校関係者評価委員

南 修朗	学校法人 高岡第一学園 高岡第一高等学校 校長
中波 祐子	学校法人 鷹寺学園 第三あおい幼稚園 園長
柳瀬 明美	本所卒業生
尾川 美樹	本所後援会 会長

4. 学校教職員

向井 喜広	本所 所長
石澤 宣子	本所 教員(幼児教育センター長) 学校法人 高岡第一学園 法人事務局 局長
古村 勇樹	本所 教員 (総務担当)
本林 由絵	本所 教員 (教務担当)
橋本 和美	本所 教員 (実習担当)
平川 杏奈	本所 教員 (総務担当)

5. 評価項目ごとの学校関係者評価委員からの評価・意見

自己評価 : 適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1

(1)教育理念・目標

	項目	自己評価	委員意見・評価
①	学校の理念・目的・育成人材像等は定められているか。	4	・特に意見なし
②	学校の理念・目的・育成人材像等が学生・保護者等に周知されているか。	3	
③	学校の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか。	4	

(2)学校運営

①	目的等に沿った運営方針が策定されているか。	4	・特に意見なし
②	運営方針に沿った事業計画が策定されているか。	4	
③	運営組織や意思決定機能は効率的なものになっているか。	4	
④	人事、給与に関する規定等は整備されているか。	4	
⑤	教育活動に関する情報公開が適切になされているか。	3	
⑥	情報システム化等による業務の効率化が図られているか。	3	

(3)教育活動

	項 目	自己 評価	委員意見・評価
①	教育理念に沿った教育課程の編成・実施方針が策定されているか。	4	<p>・SNSでイベント等を発信したらよいのではないか。 →只今検討中。</p> <p>・学生に保育に必要な力を付けさせようかという取組が見えた。</p> <p>・せっかく同じ校舎に附属幼稚園があるのだから、その園児らと交流するような教育活動を考えるとよいのではないか。</p>
②	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか。	4	
③	学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか。	4	
④	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか。	4	
⑤	関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか。	4	
⑥	関連分野における実践的な職業教育(産業連携によるインターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられているか。	4	
⑦	授業評価の実施・評価体制はあるか。	3	
⑧	職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか。	4	
⑨	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか。	4	
⑩	資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか。	4	
⑪	人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか。	3	
⑫	関連分野における業界等との連携において優れた教員(本務・兼務含む)を確保するなどマネジメントが行われているか。	4	
⑬	関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組がおこなわれているか。	3	
⑭	学習成果の発表を行っているか。	4	

(4)教育成果

	項 目	自己 評価	委員意見・評価
①	就職率の向上が図られているか。	4	・特に意見なし
②	資格取得率の向上が図られているか。	3	
③	退学率の低減が図られているか。	2	
④	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか。	3	

(5)学生支援

	項 目	自己 評価	委員意見・評価
①	進路・就職に関する支援体制は整備されているか。	4	・特に意見なし
②	学生相談に関する体制は整備されているか。	4	
③	学生に対する経済的な支援体制は整備されているか。	4	
④	学生の健康管理を担う体制はあるか。	4	
⑤	課外活動に対する支援体制は整備されているか。	4	
⑥	災害発生時の指導を行っているか。	3	
⑦	事故やけがを保証する学生保険に加入しているか。	4	
⑧	保護者と適切に連携しているか。	4	
⑨	卒業生への支援体制はあるか。	4	
⑩	高校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか。	4	

(6)教育環境

	項 目	自己 評価	委員意見・評価
①	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか。	2	・養成所の名前が窓に貼ってあるが、外観が古くて学校の場所がわかりにくい。 ・校舎を見ると楽しそうに見えない。入学してみると楽しいし、明るく元気な先生が多く、就職支援など手厚くて良い学校なのに残念。知名度を高めてほしい。
②	学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか。	4	
③	防災に対する体制は整備されているか。	3	

(7)学生募集

	項 目	自己 評価	委員意見・評価
①	学生募集活動は、適性に行われているか。	3	<p>・8号線から見えるキャッチフレーズ「二年間で保育者に資格は生涯のパスポート」が響く。もっと全面に出して言ってもよいのではないか。</p> <p>・高校では大地震の影響で進学先が県外ではなく、県内にする生徒が増えた。また、高岡市内からの生徒も増えた。そのような状況から、地元にしっかり就職できることをアピールしてもよいのではないか。</p>
②	学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか。	4	
③	入学者選抜方法が明示されているか。	4	
④	学納金は妥当なものとなっているか。	4	

(8)財務

	項 目	自己 評価	委員意見・評価
①	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか。	2	<p>・特に意見なし</p>
②	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか。	3	
③	財務について会計監査が適正に行われているか。	4	
④	財務情報公開の体制整備はできているか。	4	

(9)法令等の遵守

	項 目	自己 評価	委員意見・評価
①	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか。	4	<p>・特に意見なし</p>
②	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか。	3	
③	自己点検・自己評価の実施と問題点の改善を行っているか。	4	
④	自己評価結果を公開しているか。	4	

(10)社会貢献・地域連携

	項 目	自己 評価	委員意見・評価
①	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか。	4	<p>・地方の学校が生き残っていくためには地元地域に密着していくしかない。地震を逆手にとってより強く地域性をアピールしていけばよいのではないか。</p>
②	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか。	4	
③	地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等を積極的に実施しているか。	4	

【その他の意見】

- ・法科大学が募集停止になっていることもあり、養成所が法科大学に移転して一緒にキャンパスライフを楽しむのはどうか。
- ・制服をやめて私服登校にしたらよいのではないか。実習に行くときは制服で行く、普段は私服とメリハリをつけながら過ごすのもよいのではないか。
- ・SNSは学生の方が得意。学生に学校の楽しさをPRしてもらえばいいのでは？
→学生から意見も出ているが、どのように学校が学生のSNS発信に関わったら良いのか模索中。
- ・園でも、「建物の見た目は大切には違いないが、保育の中身が大切だ。卒園していく園児、保護者の満足度が高ければ結果的によいのではないか」と話している。在学中の学生の満足度を高めていくことも大切だ。
- ・「ハッピークリーニング」「レッツ カンバ！」などキャッチーなフレーズの行事名が印象的。やる気になるような言葉でよい。
- ・学生時代の経験がとても大切。実習を含めいろいろ経験させてほしい。
- ・高岡第一高校からの進学先として近すぎるからか進学することが少ない。
→本所の学生の姿を見て憧れを抱けないのであれば反省しなければならない。言動については学生を指導し、少しでもきちんとした姿を見てもらいたい。
- ・高岡第一高校では保育コースがなくなったが、すべての生徒に保育分野を進学先として選択する可能性が出てくる、というように考えているのでアピールしていただきたい。

【令和6年度 重点目標についての報告と意見】

〈重点目標及び学校として取り組んでいきたいことの報告〉

①学生募集

- ・高校生対象の学校説明会で本所のブースにたくさん的高校生に立ち寄ってもらうために、魅力あるブースづくりをしたいと考えている。学校の良さが一目で伝わるようなドキュメンテーションの作成、学校の紹介動画・画像の作成、高校生向けの名刺配布、体験講座への招待状配布、などの案が出ている。
- ・高校訪問の際に卒業生の活躍を知らせる写真付きカードを配布する予定。卒業生が保育者として育った姿や、就職にしっかりつながっていることをその高校の先生方や後輩に見える形にして届けたい。
- ・高岡第一高校との連携を図ることを目的とし、3年生の学年会に本所職員も参加し、学校をPRさせていただく予定にしている。

②職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な基礎的な力を養う。

- ・「レッツカンバ」を継続し、対人関係能力を高めたい。
- ・日々の学校生活や授業、就職活動を通してTPOに合った言葉遣いや、自分の意見を分かりやすく伝える力などを身に付けさせたい。

③災害に対する意識の向上

- ・災害計画を見直す。
- ・附属第一幼稚園と合同避難訓練を実施する。
- ・非常持ち出し書類の確認、地域のハザードマップの確認をする。

〈委員からの意見〉

- ・新卒者はだんだんメンタルが弱くなってきている気がする。若い先生が自分の意見が言えなくて押しつぶされてしまわないように、現場では、若い先生、中堅の先生、年配の先生の三段階に分けて研修を行い、若い先生にどんどん意見を言う機会を与えている。ベテランの先生から押さえつけられるのではなく、自分の意見をどんどん言う、自分の意見を持つということを意識的に行っている。学校でも決められたことをさせるのではなく、学生から意見を出させて取り組ませることをしてはどうか。
- ・挨拶は大切。保護者、子どもたちに笑顔で挨拶ができるようにしてほしい。養成所は第一幼稚園と隣接しているので、それを強みとして子どもと関わる機会を多く持つとよいと思う。